

大学院履修について シラバスは農大HPで確認できます

履修手続き日程等

- 時 間 割 発 表 4月2日(土) 午後1時(世田谷キャンパス:1号館学事課掲示板、厚木キャンパス:大学院掲示板にて発表)
- 履修届提出締切日時 4月14日(木) 午後4時 時間厳守
- 履 修 届 提 出 先 世田谷キャンパス学事課(10号館1階)
※農学専攻、畜産学専攻及びバイオセラピー学専攻については学生サービス課

課程修了の要件

○博士前期課程及び修士課程の修了要件

博士前期課程及び修士課程に2年以上在学し、所定の授業科目について必修、選択必修を含め30単位以上を修得し、かつ必要な研修指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。(19頁大学院学則抜粋参照)

○博士後期課程の修了要件

大学院に5年(博士前期課程又は修士課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。(19頁大学院学則抜粋参照)

なお、林学専攻、農業経済学専攻、国際バイオビジネス学専攻及び環境共生学専攻においては、所定の授業科目について必修、選択必修を含め、林学専攻においては、14単位以上、農業経済学専攻においては16単位以上、国際バイオビジネス学専攻においては18単位以上、環境共生学専攻においては12単位以上を修得することが必要となる。

履修上の注意

- ①当該専攻の授業科目配当表の「修了年次必修科目」は、修了年次生のみ履修すること。
- ②他専攻の「必修科目」を履修することはできない。
- ③博士前期課程、修士課程及び環境共生学専攻の学生は、授業科目配当表の「選択必修科目」の内、専修している科目について修了までに必ず「特論」及び「特論実験又は演習」をペアで修得すること。また、博士後期課程の学生で科目を履修する必要のない者については、履修届の提出を求めない。
- ④別コマで開講の場合は、いずれかの教員の講義を履修すること。
- ⑤履修届に記入した科目は、各自控えておくこと。
- ⑥履修届を提出した後に履修を取り止めたい科目がある場合は「履修取消願」を学事課または学生サービス課に提出すること。(担当教員の確認印があるもの。様式自由)
- ⑦修了年次生は、所定の修了要件単位数に不足しないよう注意すること。

他専攻聴講について

- ①他専攻の授業科目は、実験・実習・演習を除く「講義科目」について履修することができる。
- ②他専攻の授業科目は、10単位に限り修了に必要な単位に加えることができる。
 なお、他大学の大学院で履修し、認定を受けた単位と、他専攻聴講で修得した単位は、両方合わせて10単位に限り必要な単位とすることができる。ただし、他大学の大学院修得単位の認定については学事課または学生サービス課に問い合わせること。
- ③他専攻で修得した単位は、教員免許状取得に必要な単位には含めない。
- ④博士後期課程の授業科目を履修できるのは、博士後期課程の学生のみ。

履修届記入上の注意

- ①下記の記入例にならい楷書で丁寧に記入すること。
- ②授業科目配当表の中から履修したい授業科目の「科目コード」「授業科目名」「単位」「担当教員名」を学生便覧記載順で記入すること。また、別コマ開講（一つの科目をそれぞれの教員が単独で担当する）の場合、いずれかの教員の名前を必ず記入すること。
 ※授業時間割に記載されている科目が平成23年度に開講される科目である。
- ③他専攻の授業科目を履修する場合は、所定の記入欄にその科目の「科目コード」「授業科目名」「単位」「担当教員名」を記入すること。

- 記入例 -

大学院履修届

	農 学	専攻	博士前期	課程
入学年度	学 年	1 年	学籍番号	51100000
2011	氏 名	農大 太郎		

科目コード	授 業 科 目 名	単位数	担 当 教 員 名
MS01101	作物生産学特論Ⅰ	2	近藤
MS01104	作物生産学特論演習Ⅱ	2	近藤
~~~~~			
《他専攻科目記入欄》			
MS03504	環境科学	4	後藤

※その他質問がある場合は、学事課または学生サービス課に問い合わせること。

